

〈入試科目の見方〉

公募推薦入試のみ受験の場合は、各入試科目の「公募推薦」の欄についている◎が受験科目になります。また、公募推薦入試と給費生入試を同時出願する場合は「給費生」の欄の◎が受験科目になります。

# ポピュラー音楽コース

| 試験科目 | 内容  | 注記   | A<br>O | 給<br>費<br>生 | 公<br>募<br>推<br>薦 | 一<br>般<br>期 | 一<br>般<br>後<br>期 |
|------|---|--|--------|-------------|------------------|-------------|------------------|
| 1    | <b>主科実技課題</b><br>下記の「主科実技課題詳細（楽器別）」の中からいずれかを選択する<br>※入学後に主専攻とする演奏実技で受験すること                                    | ※ピアノ、ドラムセット、大型楽器以外は各自持参すること。   | ◎      | ◎           | ◎                | ◎           | ◎                |
| 2    | <b>音楽理論</b><br>以下の(1)または(2)のいずれかを選択する<br>(1)ポピュラー音楽理論（筆記試験60分。インターバル（音程）、調号とスケール、コードネーム、移調）<br>(2)楽典（筆記試験60分） |  | ◎      | ◎           | ◎                | ◎           | ◎                |
| 3    | <b>主科面接</b><br>主科実技に対する試問および志望理由書をもとにした面接   |  | ◎      | ◎           | ◎                | ◎           | ◎                |
| 4    | <b>AO面接</b>   | ※AO面接は主科面接の中で行う。   | ◎      |             |                  |             |                  |
| 5    | <b>給費生作文</b><br>指定する作曲家のうち一人を選んでその伝記を読み、試験当日に課題作文を書く。（60分）<br>詳細は●ページに記載。                                     | ※伝記は単行本に限り、辞書・辞典類の項目は認めない。当日参照不可。  |        | ◎           |                  |             |                  |
| 6    | <b>給費生面接</b>  |  |        | ◎           |                  |             |                  |
| 7    | <b>一般科目</b><br>A. 本学で行う以下の一般科目(a)~(c)の中から1科目を選択して受験（45分）<br>(a)英語（Ⅰ・Ⅱ） (b)国語（国語総合、国語表現Ⅰ、ただし古文・漢文を除く） (c)数学Ⅰ   |  |        |             |                  | ◎           |                  |
|      | B. 大学入試センター試験の成績を利用する<br>以下の(a)~(f)の中から2教科2科目を選択<br>(a)国語 (b)地理歴史 (c)公民 (d)数学 (e)理科 (f)外国語                    | ※「国語」「地歴」「公民」「数学」「理科」「外国語」について3教科・3科目以上受験した場合は、高得点の科目を合否判定に使用。判定の際、各科目毎100点満点に換算。合否判定に使用できる科目の詳細については38ページを参照。 |        |             |                  |             | ◎                |

- 作曲コース
- デジタルミュージックコース
- 指揮コース
- サカドカブチコース
- ピアノ演奏家コース
- ピアノ指導者コース
- ピアノ音楽コース
- オルガンコース
- 電子オルガンコース
- 弦響打楽器コース
- ジャズコース
- ポピュラー音楽コース
- 声楽コース
- アートマネジメントコース
- 舞台スタッフコース
- 音楽療法コース
- ミュージカルコース
- バレエコース

## 主科実技課題詳細（楽器別）

### ●ピアノ

- (1)与えられたコード進行による演奏（両手伴奏スタイルによる。決められたリズム以外は自由）。  
※「コード進行楽譜」参照。
- (2)自由曲1曲（ポピュラー曲が望ましい。自作の曲またはアドリブを含ませてもよい。暗譜でなくてもよい）。  
※ソロ演奏または音源による伴奏付き。音源の種類は、CDまたはMD（録音モードはSPとする）を出願時に提出。

### (2)自由曲1曲（ポピュラー曲が望ましい。暗譜）。

※アカペラまたは伴奏付き。伴奏の種類は、ピアノ伴奏または音源による伴奏とする。ピアノ伴奏の場合は伴奏譜を、音源による伴奏の場合はヴォーカル（主旋律）を抜いたCDまたはMD（録音モードはSPとする）を出願時に提出。ただし、ピアノまたはギターによる弾き語りも可。

### ●インストゥルメンツ（ギター）

- (1)与えられたコード進行による演奏（コードバックング。決められたリズム以外は自由）。  
※「コード進行楽譜」参照。
- (2)自由曲1曲（ポピュラー曲が望ましい。アドリブを含ませてもよい。暗譜でなくてもよい）。  
※ソロ演奏または音源による伴奏付き。音源の種類は、CDまたはMD（録音モードはSPとする）を出願時に提出。

### ●インストゥルメンツ（ベース）

- (1)与えられたコード進行による演奏（ベースラインを演奏。決められたリズム以外は自由）。  
※「コード進行楽譜」参照。
- (2)自由曲1曲（ポピュラー曲が望ましい。アドリブを含ませてもよい。暗譜でなくてもよい）。  
※ソロ演奏または音源による伴奏付き。音源の種類は、CDまたはMD（録音モードはSPとする）を出願時に提出。

### ●インストゥルメンツ（ドラムス）

- (1)基礎打ち  
1つ打ち、2つ打ち、5つ打ち、7つ打ち、ロール  $p < f > p$
- (2)パターン演奏  
♩ = 120、32小節、クリックに合わせて演奏する。内容は自由。
- (3)自由曲1曲を演奏（暗譜でなくてもよい）。  
※ソロ演奏または音源による伴奏付き。音源の種類は、CDまたはMD（録音モードはSPとする）を出願時に提出。

### ●ヴォーカル

- (1)反復歌唱  
※ピアノで演奏されたメロディーを聴き取り（2小節程度、1オクターブ半の範囲）、そのメロディーの反復唱（「ラ」で歌唱）を行う。その後で、そのメロディーの移調唱を行う（1回）

### ジャズコース・ポピュラー音楽コース入試課題 コード進行楽譜

♩ = 100 8beat

Cadd9                      Bm7 / E7                      Am7                      Gm7 / C7

F#Maj7                      Em7 / A7                      Dm7 / Em7                      Fm7                      Em7/Bb                      A#Maj7

A#Maj7                      Bb/A#                      Gm7                      G#dim

Fm7                      Em7/Bb                      Bb7                      Csus4                      Cadd9

（ピアノ、ギター、ベース）  
 当日は、リズムトラックに合わせての演奏。暗譜でなくてもよい。